

研究実施のお知らせ

研究課題名：精神疾患を有する患者への看護師の倫理的思考と支援方法を振り返る

研究期間：令和8年4月1日(仙台市立病院倫理委員会承認後)～令和9年1月29日

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。日本看護協会が設定した「看護研究における倫理指針」に基づき、匿名化された情報(診療記録等)の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の対象となる方】

2025年8月21日～22日に当院HCU病棟へ入院された方。

【研究の目的と意義】

2025年8月21日～22日に当院HCU病棟へ入院された患者さんへの看護過程の振り返りと分析を行い、倫理的思考に基づいた判断・支援方法を明らかにし、その内容を報告いたします。

【研究の方法】

診療記録、看護記録、倫理カンファレンス議事録を用い、後方視的に倫理的思考に基づいた判断・支援方法を考察します。

【研究に用いる情報の種類】

診療録に記録された診療情報(医師記録、看護記録、カンファレンス議事録等)を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益・不利益】

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また使用させていただいた患者さんへの謝礼也没有ありません。

【看護研究の実施体制】

当院で後方視的に診療記録、看護記録、カンファレンス議事録の考察を行います。

【お問い合わせ先】

今回の研究では診療記録、看護記録、カンファレンス議事録から得られる必要な情報を利用させていただきたいと考えております。このような情報は提供したくないとお考えの方は、以下の「問い合わせ」へ遠慮なくご連絡をください。またこの研究に協力しないことによって当院での診療・治療において不利益を被ることは一切ございません。

【問い合わせ先】

仙台市立病院 HCU 病棟

代表 022-308-7111(内線 3911)

研究責任者 看護師長 菊地 舞

研究担当者 加茂 美和